

# 熊本県言語聴覚士会

会報

# KSTNET

第 33 号 平成 21 年 10 月 30 日発行



## 熊本県言語聴覚士会 設立 10 周年記念式典



日時：平成 21 年 9 月 27 日（日）  
場所：熊本ホテルキャッスル

熊本県言語聴覚士会設立 10 周年記念式典および祝賀会が、熊本ホテルキャッスルにて開催され、参加者は、約 130 名でした。

記念式典では、当会作「熊本県言語聴覚士会紹介 DVD」の上映、当会会長小菌の挨拶の後、ご来賓の方々から心温まるお言葉、激励のご祝辞を頂戴致しました。

祝賀会では、各地でご活躍中の、高次脳機能障害家族会『ぷらむ熊本』一ノ瀬純二様、歌手のたけし様のスピーチ・歌で会場は盛り上がりました。

当会会長小菌は、挨拶の中で、熊本県言語聴覚士会が発足して 10 周年と節目の年となったこと、熊本県内では約 250 名の言語聴覚士が病院や施設などで働いているが、言語聴覚士の知名度が低い現状、そして言語聴覚士の数の不足などを説明され、熊本県言語聴覚士会の活動の拡充の必要性があると述べられました。



宇賀岳病院  
広報部長 平ノ上 隆康

## 【熊本市民健康フェスティバル報告】

日時：平成 21 年 10 月 17 日（土）10:00～16:30  
平成 21 年 10 月 18 日（日）10:00～16:30

場所：鶴屋新館 7 階ホール

内容：聴力検査・相談、能力チェック  
（瞬眼力、計算力）

在宅コーナー：嚥下チェック・相談

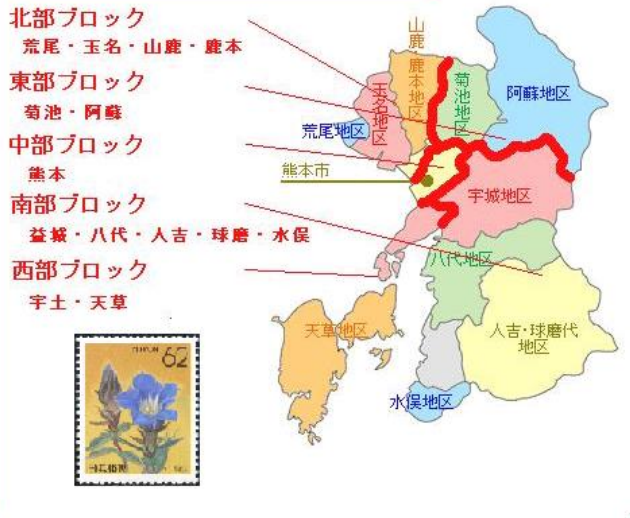
事業部部員以外の手伝い

東部ブロックより 17 日：10 名、18 日：11 名

今年の当会ブースの来場者は、17 日（土）：247 名、18 日（日）：268 名と昨年同様、盛況を頂きました。また、昨年の来場者の方から能力チェックに関して年齢別の評価はないのかとの質問がありました。そのため、今年は能力チェックの結果を年齢別に記録し、来年には年齢別の評価を行なえるようにデータ収集を行ないました。

熊本セントラル病院  
重川 由香

# ブロックだより



## [北部ブロック報告]

<講演会開催>

日時：平成21年11月8日(日) 13:30~

場所：菊南病院5階多目的ホール

講師：熊本県立大学 文学部准教授 村尾治彦先生

内容：「認知言語学の見方：認知言語学  
と失語学の接点を求めて」

参加料：事前登録

会員 500円、非会員 1000円、学生 300円

当日受付

会員 1000円、非会員 1500円、学生 500円

事前申し込みは菊南病院 大塚先生宛に FAX にて、10月30日を締め切りです。

※詳しくは県士会ホームページにて確認をお願いします。

<玉名市健康食育福祉フェア開催>

日付：平成21年11月15日(日)

時間：9:30~15:00

場所：九州看護福祉大学

テーマ「食と健康・来てみて！体においしい、  
体がよるこぶたべもの」

特別講演ステージイベント

・式典及び表彰

・特別講演「健康生活を考える～運動・栄養を中心に～」

熊本機能病院 理事長 米満弘之先生

・特別講演「もう、死のうとは思わない～マイナス

エネルギーを見方にして～」

自殺予防対策強化事業

福祉課 石井 苗子氏

- 1、食育（体験・学び・試食）
- 2、健康コーナー：歯科医師会、鍼灸あんま、PT会、OT会、ST会、薬剤師会、日赤
- 3、福祉展示・バザー  
(県士会での内容)

・ 脳力チェック【コース立方体、パズル】

・ 相談コーナー、DVDの上映 など

・ 参加予定者(8名)

悠紀会病院：山本・鶴田先生

聖ヶ塔病院：森崎・小牧・高嶋先生

有明成仁病院：内野・水之江・佐藤先生

※イベントが多い北部ブロックをよろしくお願ひします。

**ブロック長：悠紀会病院 山本 実**

## [東部ブロック報告]

<勉強会のご案内>

日時：平成21年11月18日(水) 19:00~20:30

場所：くまもと成仁病院

内容：「嚥下訓練について」

西合志病院 村上 文香先生

「当院における嚥下障害患者への取り組み(仮)」

菊陽台病院 川村 珠美先生

「SCDのコミュニケーション方法を考えて」

くまもと成仁病院 加々見 理恵先生

**ブロック長：熊本リハビリテーション病院**

**山本 由佳**

## [中部ブロック報告]

☆勉強会を開催しました。

日時：平成21年10月1日(木) 19:30~

場所：東野病院(管理棟研修室)

内容：「病院の紹介と各施設での取り組み」

① 斉藤病院 牛島 敏之先生

② 九州記念病院 田中 耕一先生

・どちらの施設もST開設で一人職場ということで時間も限られている中で奮闘されており、多くの患者様に対応できるよう様々な工夫をされていることが良く分かり、他施設にても応用できる内容で大変参考になったと思います。他STからも多くの感想や、アドバイスが出て良い意見交換の場となりました。次回は年明けに開催を予定しております。

**ブロック長：東野病院 吉松 亜矢子**

### [南部ブロック報告]

☆勉強会を開催しました。

日時：平成21年10月3日（土）

場所：八代労災病院

内容：

① 医療や療育につながるまでの流れと親の気持ちの移り変わり

八代圏域地域療育センター 伊藤 操先生

② 日本摂食嚥下リハ学会参加報告

熊本回生会病院 大津 綾先生

② 高次脳機能障害学会 夏期教育研修参加報告

にしくまもと病院 中村 舞先生

伊藤先生からの発表では、普段、成人に関わっている先生方からの質問も多く現在の小児を取り巻く環境を知るよい機会となりました。

次回は年明けに、にしくまもと病院で行う予定です。

ブロック長：にしくまもと病院 中村 舞

### [西部ブロック報告]

<勉強会ご案内>

日時：11月6日(金) 19時半～

場所：メディカル・カレッジ青照館 会議室

内容：日本摂食・嚥下リハ学会（伝達講習）

青照館 松原 慶吾先生

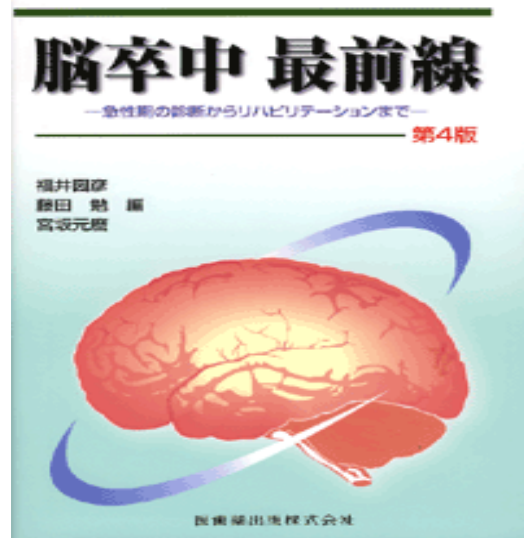
忘年会開催予定

日時：11月20日(金) 19時～

場所：本渡

ブロック長：楽洋の里 池田 聖司

## 書籍紹介



### 「脳卒中 最前線(第4版)」

- 発行年月：2009年 9月
- ISBN：978-4-263-21336-0
- 医歯薬出版： 9240円
- 脳卒中の臨床にかかわる人が、脳卒中患者と接しながら疑問としている点や、医療スタッフが知っておくべき重要事項を103項目にわたってとりあげ、設問に対して懇切・詳細に答える形で解説した、定評ある脳卒中診断・治療からリハビリテーションに至るまでの全面改訂版。

生活習慣病の第4番目としてメタボリックシンドロームの激増が、脳血栓発症率減少傾向を再び上昇させるなど、脳卒中の発生リスクが大きくなっている現状を踏まえながら、脳卒中の超急性期からリハビリテーション期までの、各期における最新の診断と治療を詳述。また、血栓溶解療法、超急性期～急性期脳血管障害における集中治療などの、最新の知識・情報を網羅しており、脳卒中治療のゴールとその後に関連する事項として、身体障害者手帳の申請法や介護保険制度関連の解説をアップデートし、使用頻度の高いリハビリテーション用語の一覧も更新して収録してあります。



「ことばの障害のケア・ガイドブック」

- 発行年月：2009年 9月
- ISBN：978-4-8058-3217-2
- 中央法規出版： 2520円
- 西尾正輝 編著
- 脳卒中や神経難病が原因で言葉に障害（失語症，ディサースリア）のある人のために，その人の症状に合わせた家庭でもできるコミュニケーションやリハビリテーションの方法をわかりやすく解説。合わせて，コミュニケーションを支援するための最新の機器も紹介してあります。

理事会議事録



第3回理事会

日時：平成21年10月2日（金） 19時～  
 場所：菊南病院  
 出席者：小菌、三浦、丸内、山本（由）、重川、下田、池田、小堀、森崎、後藤、平ノ上、大津、森田、吉松、山本（実）、兼田、大塚、宮本  
 書記：宮本

1. 報告事項

1) 対外活動報告（会長）

定例理事会会長報告

10周年記念行事報告

関連団体会議報告および協議

- 日本言語聴覚士協会（9月13日 一般法人化）：  
11月8日 代表者会議・全国協議会
- 九州地区言語聴覚士合同学術集会  
平成21年10月10,11日 沖縄県  
→来年は佐賀県の予定
- 熊本訪問リハビリテーション研修協議会  
来年度開催準備進行中  
PT/PO/ST 会と熊本訪問リハビリテーション研究会の4回合同で出資して開催  
PT会20万円 /OT会20万円 /ST会5万円ではどうか？との打診あり→理事承諾
- 高次脳機能障害検討委員会  
10月27日研修会開催（小児の高次脳機能障害）  
小菌会長「学齢期の失語症について」
- 熊本神経心理研究会  
平成22年2月12日（市民会館）  
田川先生 画像診断  
代表を池田教授とし、事務局が機能病院（中西先生）から済生会（稲富先生）へ
- プライマリケア研究会  
10月19日（県歯科医師会館にて研修会）  
「熊本在宅ドクターネットの取り組み」  
田島医院 田島先生（参加費1000円）
- 第3回 熊本医療・保険・福祉連携学会  
平成22年3月14日 市民会館にて開催  
代理大津理事報告  
• 協賛団体・広告・賛助金について  
• 「相互理解を深めるため」→ケアマネージャーが主体となる  
• 代表1名各会から出してほしいとのこと
- 佐賀県言語聴覚士会十周年記念行事  
10月25日参加

2) 各部局報告

①渉外部

- PEG ケアカンファ世話人会  
 次回 12月5日 済生会病院にて3会合同カンファレンス  
 地域連携パスについて発表する予定  
 →摂食嚥下ユニットパス

- DVD 配布 41 残 59  
 追加 1本 500円

②広報部

- 広報活動の件  
 高校への広報の方法について  
 →熊本言語聴覚士会広報活動実施依頼書←題が難しすぎるのでは  
 内容：言語聴覚士の紹介、業務の紹介、体験・実施  
 形式：学年単位での講義形式での実施、文化祭などへの参加、希望者への説明  
 →DVDを送っては？申込書を同封しては？

③事業部

- DVD 完成
- 熊本市民健康フェスティバル  
 平成21年10月17、18日  
 担当：東部ブロック  
 内容：①脳力チェック（計算など）②聴力検査

④その他：各部局より

- 学術研修部  
 平成21年12月13日（日）13時～  
 会場：保健科学大学  
 講師：筑波大学 宇野彰先生  
 内容：「(課題)読み書き障害」  
 演題締め切り11月16日  
  
 平成22年年2月14日  
 会場：未定  
 講師：佐藤睦子先生  
 内容：「失語症以外の高次脳機能障害」
- 保健部  
 摂食機能療法についての質問が多い→個人単位で答えるべきか、全体に返すほうがいいのか  
 →ホームページに匿名でのせた方がいいのでは？

- 財務部  
 平成21年度会費 245名中180名は会費納入済み  
 10周年記念式典収支報告  
 出席者：136名（会員94名 来賓42名）  
 出費：約120万円  
 収入：約67万円

2.各ブロック報告

- 東部ブロック  
 7月 勉強会実施 第2回11月予定 健康フェスティバルへ参加予定
- 西部ブロック  
 7月 第2回目勉強会 10月末 勉強会予定  
 訪問を実施しているところはないかとの問い合わせ有り 1箇所しかない  
 本渡は0施設→地方のほうが訪問のニーズが高いので
- 南部ブロック  
 10月3日 労災病院 勉強会 伊藤操先生
- 北部ブロック  
 ① 講演会開催予定 11月8日  
 場所 菊南病院  
 講師 熊本県立大学  
 准教授 村尾治彦先生  
 内容「認知言語学の見方：認知言語学と失語症の接点を求めて」  
 締め切り10月30日  
 ② 玉名市健康食育福祉フェアについて  
 11月15日9：30～15：00  
 会員よりスタッフ8名  
 配布予定のパンフレットに言語聴覚士の紹介を掲載予定
- 中央ブロック  
 7月 勉強会 10月 勉強会

3.その他

- ①失語症会話パートナー実施報告（花生先生）  
 9月6日  
 熊本県立大学  
 参加者30名  
 30名中26名は初めての参加  
 〈反省点〉  
 ・広報の仕方を考える必要がある。

- ・グループワークの時間をふやす。
- ・会の最後に次回の予定を報告するとよいのでは？
- ・施設関係は需要が多いのでは？
- ・各ブロックからの参加者も募っては？

② シルバーサポートネット報告

8月7日野尻先生「老健の中でのリハの実際など」  
35名（OT5名 管理栄養士1名含む）

③ 小児サポートネット&小児連絡会

講師 中川信子先生

日時 11月29日

対象 STのみ

④ 口腔機能向上のためのリーダー養成講座の件

次回：理事会予定

日時：平成22年1月8日（金）19:00～

場所：菊南病院 言語療法室

発行：熊本県言語聴覚士会

事務局：菊南病院（TEL096-344-1711）

〒861-5513 熊本市鶴羽田町685

広報部：宇賀岳病院（TEL0964-32-3111）

部長：平ノ上 隆康

編集：メディカル・カレッジ青照館

（TEL0964-54-2211）

編集責任者：小堀 晶弘